

宮崎ロータリークラブ週報



2023-2024 Theme

no. 30

発行 | 2024年2月20日

担当 | 水井 孝昭

■ 前回の例会記録

第3416回 2024年 2月13日(火)

【ゲスト卓話】

ヴァイマテラス宮崎 代表 秋本 範子 様
「ヴァイマテラス宮崎の挑戦」
～これまでとこれから～

出席状況報告

会員数(名誉会員2名を除く)	104名
例会出席会員数	68名
同上出席率	66.67%

■ 今回の例会予定

第3417回 2024年 2月20日(火)

【会員卓話】

国際奉仕委員会 山田 俊介 委員長
ティティズイン 会員

■ 次回の例会予定

第3418回 2024年 2月27日(火)

【ゲスト卓話】

劇作家・演出家・宮崎県立芸術劇場演劇ディレクター
立山 ひろみ 様
「違いをたしかめて～ろう者と聴者でつくる人形劇団
デフ・パペットシアター・ひとみ 『河の童』を演出して～」

■ 幹事報告

- 配布物
 - ・週報no 29
 - ・ロータリーの友
 - ・ガバナー月信
- 告知
 - ・マグカップ配布について
 - ・能登半島支援金募金箱
- 池ノ上ガバナーの動き
 - ・2月17日諮問委員会・次期地区チームセミナー
 - ・18日米山奨学生修了式 佐藤地区幹事、長友良会員

■ 会長の時間



会長挨拶

岡本 俊則 会長

高校入学と同時にまた、新たな仲間を増やしつつも中学時代のバンドも形を変えながら継続していきます。(部活もやりながら)バンドの中でいつも抱いていた感情がありました。

バンドではギターとボーカルの二人がボーカルも兼務していました。そのことに特に不満を感じていたわけではありませんが、フォーク時代はいつも自分がメインボーカルを務め色々な楽曲にチャレンジをしていましたが、いつの間にかベースの演奏のみに集中していました。ポールマッカートニーが醸し出す美しくも斬新なフレーズは日々の練習に集中するには十分余る難易度を持ち合わせていたためです。真剣に音取りに没頭していました。(耳コピ: 当時は今のYouTubeのような便利なものはなく、音を取るための作業と言えカセットテープを地道にチュルチュルと巻き戻し何度も何度も聞き返しながら音を探すと言うものでした)ベースにも少し慣れてきてふと気がつくと、ビートルズの曲の半分はポールがベースを弾きながら歌を歌っています。自分もやはりこのスタイルを目指さなくてはと思い立ち、決意を新たに歌の練習を再開しました。

ところが私はここで思いがけなく大きな挫折を味わいます。実は、何なら歌もバンドで一番上手なんじゃないかと“のぼせ上がり”、ベースの腕も自称“ポールバリ”と自負する私を襲った突然にして最大の悲劇です!!なんと!ベースを弾きながら歌が歌えなかったのです!!!

初めは、あれっ!あれっ!と思ひ慣れない状況が生む不具合程度と認識をしていましたが、いくら“やっても出来ません。やっても“やってもやっても”出来ません。この時ほど自分の才能のなさや確信する場面はありませんでした。しかもそれが分かるまでそれほど時間もかかりませんでした。ポールが使っている楽器はヘフナーと言うメーカーのバイオリンベースです。私はこの楽器を他のベーシストが使っているところはあまり見たことがありません。ボディが空洞であるためヘッドが重くストラップなしではとても演奏しにくいものです。ソリッドボディ特有の重低音が出ないため早めのリズムを刻む演奏やメロディアスな演奏に適しています。ポールのベースはまるでボーカルとは別なメロディーを歌っているかのような演奏なのでこの楽器が適していたのだと思います。これが私にとっての悲劇となりました。(悲)そこで頭の切り替えの早い私はこのバンドではベースの演奏のみに徹する事に決め、一方でギターの練習を再開します。ビートルズの呪縛から少しだけ開放された私は、中三の頃に聴いて“頭のとっぺんから足先まで何かで貫かれたほどの衝撃を受けたギターのサウンド”を思いだしギターを弾くならここからだ!とばかりに少しだけ時間をさかのぼりました。それは「ボストンの宇宙の彼方へ」と言う曲への挑戦です。早速、コピーに取

りかかりました。もちろんコピー方法は前述のものです。トム・シュルツと言うギタリストが奏でるギターのサウンドはとてこの世のものとは思えないほどの臨場感でとてつもない厚みに加え信じられない程の奥行きとサステーン(伸び)はどんな風に弾いたらこんなサウンドになるのだろうか?と心底思いました。どんなに手をつくしても、こんな音にはなりません。後に(大学生になってから)この音のことを調べたところマサチューセッツ工科大学卒のトムシュルツが自宅の地下に作ったスタジオにこもり長い時間と労力をかけて作り上げたスペシャル音源であることがわかりました。(どうりで! 普通であればこんな音は絶対に出ないはずです!)このサウンドは最近のデジタルサウンドと聞き比べても全く聴き劣り(こんな言葉があるのか?)しないものであり、50年近く昔の音とはとても信じがたいものがあります。恐るべしトムシュルツ、恐るべしMIT!(画像①)

そんなこんなでギターに転向した私は本気でギターを弾き始め段々とベースを離れエレキギター一筋へと突き進みます。続きはまた、来週!ご清聴ありがとうございました。



■ ゲスト卓話



「ヴァイマテラス宮崎の挑戦」
～これまでとこれから～

ヴァイマテラス宮崎 代表
秋本 範子 様

宮崎から「.WEリーグ(日本女子プロサッカーリーグ)」を目指すサッカークラブとして2020年12月に発足したヴァイマテラス宮崎。ホームタウンを新富町とし、現在33名の女子選手が所属し、女子リーグのアマチュア最高峰「なでしこリーグ1部」に日本最南端チームとして参戦しています。2021年に開幕した女子プロリーグの理念に共感し、ヴァイマテラス宮崎の理念を「スポーツを通じて、夢や希望をばぐみ、一人ひとりが輝く、活気ある街づくりに貢献する」と掲げ、関わる方々が自分らしく笑えること、そして自分らしく生きていくことを応援できるクラブでありたい、地域でスポーツクラブが望まれる姿とは何かを追求しながら地域共に歩んでいきたいという想いを持ち、選手と共に創部より3年歩んできました。

女子サッカーは、2021年に.WEリーグが開幕するまでアマチュアリーグしかなく、2011年にワールドカップの優勝を果たし、盛り上がりを見せた日本ですが、多くの選手は企業での就労やアルバイト等で生計を成り立たせており、業務時間もサッカー活動があるため限られることから、生活での不安を絶えず抱えていました。たとえ高校や大学で日本一になっていたとしても、世界一のような経歴を持っていたとしても、サッカーを継続するためには厳しい環境下で活動していく外ない現状でした。毎日仕事とハードなトレーニングを繰り返し、試合で休む暇もない日々で自分の人生を考える余裕もない状況。それが一部の選手ではなく、ほとんどの選手が抱えている苦悩となっていました。その中で立ち上げたヴァイマテラス宮崎では、やるからにはより良い環境を可能な限り提供してあげたい。そして、その彼女

たちが輝く姿で街を明るくしたいと思っており、戦う女性アスリートの支援と地方創生の2軸をクラブの軸とし、誰もが住みやすい街づくりの一端を担えるクラブを目指しています。

その想いをサポートしてくださっているのが、ホームタウンの新富町です。選手の多くを地域おこし協力隊にて雇用することで、選手の雇用の安定を図っていただきました。また、企業版ふるさと納税にて運営のバックアップもしてくださっております。これらの制度により、全国から優秀な選手が集まり、創部以来リーグ戦負け無しにて「なでしこリーグ1部」まで昇格をして参りました。彼女たちの存在は大きく、競技面での活躍は目を見張るものでした。

競技以外の活動では、「地域の花になる」をモットーとし、いくつかの班に分かれて活動を行っています。町やチームの広報をSNS、紙媒体等で行い、企画、デザイン、グッズの制作や販売、業者とのやり取り等を担う広報班や、街に出て企業を訪問して回る営業班、地域の方々とイベントや試合でのイベントを企画するイベント班、公園の整備やバス停の設置等を行う施設班、農家のお手伝いや野菜直売を行う農業班など、街の中のいたるところで選手が活動をしています。選手自身が当事者として地域のためにと考え動くことで、地域の方々の反応はダイレクトに個々に響いてきます。そうすることで双方に自然と笑顔が増えていき、また課題についても自分事として取り組めるようになってきました。こういった活動から3年たった昨年のホームゲームには1300名を超えるお客様にご来場いただき、.WEリーグも含めた女子サッカーリーグの中でも注目される来場者数となっています。試合後のお客様のお見送りの時間も選手にとっては大切な時間となり、笑顔で帰ってくださる地域の方々を見た瞬間、彼女たちは「頑張ってたよ良かった」「また頑張ろう」と心から思います。休みなく働きサッカーをして心に余裕のなかった選手たちが、地域の方々といふれあい、多くの方々に応援してもらえることは、街を元気にすると同時に選手自身の原動力にもなっています。

創部から3年がたち沢山の方々に関りを持たせていただきました。出会いの中で自身が想像していた以上にクラブが街にあることの可能性を感じており、また、関わってくださった方がクラブに価値をつけてくださっていると感じています。

4年目を迎える2024年より地域おこし協力隊の任期が終わり、「選手+就労」という生活がスタートする選手が出てきます。ここからクラブは新たな局面を迎え、そういった選手においても、より良い環境にて活動が継続できるような整備をしていかなくてはなりません。女性アスリートが様々な企業にとって必要とされる人材になれるよう、そして、個々の選手が自分らしく輝けるよう、デュアルキャリア、セカンドキャリアの構築も進めていきたいと思っていますので、是非とも企業の求める人材について教えていただけたらと思っています。

先ずは皆様、競技場でボールを追いかけ、本気で戦う女性を応援しに会場にいらしてください!3月17日(日)13:00いちご宮崎新富サッカー場にてなでしこリーグ1部が開幕します!どうぞよろしくお祈りいたします。ありがとうございました。





2 自己紹介

- 2015年 ●株式会社テグバジャー宮崎入社
- 2017年 ●株式会社テグバジャー宮崎取締役就任
- 2020年 ●Jリーグ昇格を機に退職
- 2020年 ●NPO法人Connecting Sports宮崎 立ち上げ
- WEリーグを目指すヴィアマテラス宮崎発足
- 新富町の女性アスリート支援事業の発足決定

7 女子サッカーの現状

【男子の階層】 J1, J2, J3, JFL, 各地域リーグ, 各県リーグ

【女子の階層】 2021年9月女子プロリーグ .WEリーグ開幕, アマチュアリーグ

12 宮崎の現状からの脱却

- 国体...九州予選で敗退し出場はない
- 皇后杯...九州大会突破したクラブは無い
- リーグ...県リーグのみ
- 国体...2021年予選突破し初の出場権獲得
- 皇后杯...前年全道出場→3県若しくは4県まで進出
- リーグ...3年負け無しでなでしこリーグ1部

2024年 なでしこリーグ2部昇格し、優勝でアマチュア最高級なでしこリーグ1部昇格
 2023年 九州リーグ1部全勝優勝
 2022年 入替戦を勝ち上がりなでしこリーグ2部昇格
 2021年 九州リーグ2部全勝で1部昇格決定
 2020年 県リーグ優勝→入替戦全勝で2部昇格
 12月発足時

3 ヴィアマテラス宮崎とは...

宮崎からWEリーグ（日本女子プロサッカーリーグ）を目指すクラブとして2020年12月に発足した女子サッカークラブです。ホームタウンを新富町とし現在28名がトップチーム選手として活動しています。

WEリーグ
 なでしこリーグ1部
 なでしこリーグ2部
 九州リーグ1部
 九州リーグ2部
 宮崎県リーグ

8 女子サッカーの現状

2011年W杯優勝の華やかさの裏には...

13 『地域の花となる』

4 独立のきっかけ

WEリーグ
 なでしこリーグ1部
 なでしこリーグ2部
 九州リーグ1部
 九州リーグ2部
 宮崎県リーグ

WEリーグ
 ●日本女子プロサッカーリーグが2021年9月に開幕。
 ●参入要件...定数を満たす30歳未満50%以上と女性とすること
 ●参入要件...定数を満たす30歳未満50%以上と女性とすること
 ●参入要件...定数を満たす30歳未満50%以上と女性とすること
 ●参入要件...定数を満たす30歳未満50%以上と女性とすること

理念
 女子サッカー・スポーツを通じて、
 夢や希望をなくくみ、
 一人ひとりが輝く、
 活気ある街づくりに貢献する

9 ヴィアマテラス宮崎でやりたいこと

アスリートとして人々から「自分らしく輝ける最大のパフォーマンスを」という思いを持ちながら、安心して競技を全うできる環境を作りたい。そして、女性が生きやすい社会の実現のため、女性アスリートが地域を元気にする1という事を掲げ、地方創生に貢献していきたい。

戦う女性の支援
 ●アスリートとしてのキャリア
 ●社会人としてのキャリア

地方創生
 ●活気ある街づくり
 ●笑顔あふれる街

14 地域に何ができるか

広報...新富町やクラブの情報発信をSNS、新聞、チラシ作成の取材部門を担当

5 ヴィアマテラス宮崎クラブ理念

スポーツを通じて、
 夢や希望をなくくみ、
 一人ひとりが輝く、
 活気ある街づくりに貢献する

- 「自分らしさ」の追求
- 関わる多くの方々を「笑顔」に
- 地域で臨まれるスポーツの在り方の追求
- 「笑顔」あふれる活気ある街づくりを推進

10 新富町との連携

企業様と連携し、女性アスリート支援事業として新富町がヴィアマテラス宮崎をバックアップ！また、地域がこし協力隊で選手も雇用することで、安定した雇用を実現。

ヴィアマテラス宮崎
 ●宮崎から女子プロクラブを。
 ●女性アスリートのキャリアサポート。
 ●多様な人材の育成。
 ●スポーツで街を元気に！

新富町
 ●女性活躍社会の実現
 ●県内における女性アスリートの育成
 ●そして女性の県内定住を促進

一生懸命頑張る女性を徹底応援しよう！！

15 2023シーズンズスター

グッス企画・制作・販売
 PLAYERS KEYHOLDER
 その他チラシ、HP画像制作など

6 名前の由来・エンブレム

ヴィアマテラス宮崎
 ヴィは美しい(笑)勝利を意味するヴィクトリー、アテンは力(笑)を意味するアテン、アテナは、日本神話に主神、太陽神として登場する神の天照大神のアマテラスを併せています。スポーツを通して宮崎から広く人々を笑顔にする存在となることを目指し、その姿が宮崎県民の力になって欲しいという思いを込めています。

11 初年度から多くの選手の加入

なでしこリーグ経験者・全国大会上位経験者が宮崎へ移住することを決め、一緒にゼロからのクラブ作りをしてくれました。

16 とにかく沢山の方々に会いに行く

支援学校での体育補助
 緑島園遊園地サッカー教室



17 町外への発信

▶YouTube...配信のための企画、撮影、編集まで選手が主体となり映像を作成。新富町チャンネル、ライブ配信等々の広報動画を企画、撮影、編集、管理全てを担っています。

▶ライブ配信...ライブ配信
 ▶YouTube...配信のための企画、撮影、編集まで選手が主体となり映像を作成。新富町チャンネル、ライブ配信等々の広報動画を企画、撮影、編集、管理全てを担っています。

22 必要としてもらえる喜び

2023シーズン最高来場者1323名

27 育成組織構築

ヴィアマテラス宮崎トップチーム
 ヴィアマテラス宮崎U-18
 宮崎学園高等学校サッカー部
 U-15
 U-12キッズ

18 特産品である農業を元気にする

▶農業...新富の農家さんから農産物について、実際に野菜つくりや販売までを行う。地元農家の収穫お手伝いを通して、人手不足の解消をお手伝いし、農業知識の習得や販売促進を実施しています。

23 来場者数は人気のバロメーター

2023年
 ● WEリーグ平均来場者数 1417人
 ● なでしこリーグ1部 平均来場者数 347人
 ● なでしこリーグ2部 平均来場者数 467人

28 新たな局面

地域おこし協力隊の任期が最大3年
 サッカー選手+企業での就労

19 必要だと思うことはすべてやる

誰もが自分らしく生きる街に
 タイバーシティの推進

ホームウェアをプライドポイントとして実施

24 応援してもらえることへの感謝

29

地元の誇り 協同精神 公平さ
 規律 克己心 実践的思考力
 我慢 謙虚 相互理解 健康
 我慢強さ 集中力 社会性
 高モチベーション

キャリア
 アスリート

20 多様な人材の活動支援として

多様な人材の活動支援として
 ●知財、経営、経営者、経営者
 デザイナーの日本代表としてW杯へ

25

30 より個性を生かせるように

このイベントは、女子プロサッカー選手と地域住民が交流する機会を創出し、選手が活躍の場を広げ、地域を元気にすることを目的としています。

21 必要だと思うことはすべてやる

必要だと思うことはすべてやる
 ●知財、経営、経営者、経営者
 デザイナーの日本代表としてW杯へ

26 クラブが街にあるということ

生かす
 試みに勝つこと
 応援されること

人財育成
 宮崎で育つ選手として「社会人」

コミュニティ活性化
 地域を見る・触れる

多様性
 ジェンダーフリー
 障がい者スポーツ

キャリア
 ソーシャルスキル
 資格取得

子どもたちのあこがれ
 選手価値

地域産業の振興
 トップセールスマン
 自ら可能性

31 戦う女性たちを応援してみませんか？

3月17日
 なでしこリーグ開幕!!

Rotary 第2730地区
 宮崎ロータリークラブ

本年度(2023~2024)宮崎ロータリークラブの目標

- ①国際ロータリー第2730地区 地区大会をホストクラブとして開催
- ②池ノ上克ガバナーの活動支援
- ③青島太平洋マラソン3キロの部 復活開催
- ④会員数100名以上の堅持と女性会員の増強
- ⑤例会出席率90%以上の確保
- ⑥ロータリー財団寄付一人あたり100ドル以上
- ⑦米山奨学会寄付一人あたり10,000円以上

＜会 長＞ 岡本 俊則
 ＜副 会 長＞ 藪田 潤子
 ＜幹 事＞ 藪田 有美
 ＜会報委員会＞ 福松 修一郎

■例会日/毎週火曜日(12:30~13:30)
 ■例会場/宮崎観光ホテル(☎27-1212)

日本のひなた 宮崎県